

☆☆☆「かしこく やさしく たくましい松っ子」に！☆☆☆

大村市立松原小学校
学校だより

一歩前へ

文責：校長 高木 修
令和3年6月28日 No.7

☆☆☆子どもが「喜んで登校 満足して下校」する学校づくり☆☆☆

◆ 「命の講話」 6月25日（金）全校朝会にて



平成15年7月1日、長崎市においてとても痛ましい事件が発生しました。加害者が中学1年生であったことから、翌年度より「命の大切さ」や「人を思いやることの大切さ」そして、「あこがれや将来への志を持つこと」等についてじっくり考える期間として、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が始まりました。県内すべての公立学校において、5月から7月の間で1週間を設定し、毎年、本週間に取り組んでいます。本校では、6月25日（金）～7月1日（木）が本週間ですので、初日に全校朝会を開き、校長講話を行いました。内容は、「命の授業」（ダイヤモンド社発行）の著者である、腰塚勇人（こしづかはやと）さんのお話です。



中学校の体育教師だった腰塚さんは、スキーでの事故で首の骨を折り、首から下が全く動かなくなります。しかし、奥さんや両親、同僚や教え子たちの応援や励ましを受け、「自分の命があらゆるものに助けられ、生かされていること」に気づき、「笑顔」と「感謝」と「周りの人々の幸せを願う」ことにより、奇跡的な回復力を発揮し、4か月で学校復帰を果たされます。



こういう体験をされた腰塚さんの言葉にはとても説得力があります。腰塚さんは、依頼を受けて行った講演を通して、自分だからこそ伝えられることがあるのだということを感じ、それを自分の使命として生きていこうと決意されます。だから今、腰塚さんは、教師をやめ、「講演家」として全国各地で「命の授業」を行い、生きることの素晴らしさや、命の大切さを伝える活動を続けておられます。実は3年前に、「長崎県PTA研究大会」が大村市で開催されたときの記念講演の講師が腰塚さんで、私も直接「命の授業」を受けさせてもらいました。

命があること、生きていることは決して当たり前ではありません。だから、腰塚さんは、「自分と他人の命を傷つけない」ために、そして、「命の喜ぶ生き方をする」ために、「5つの誓い」を決めておられます。誰にとってもかけがえのない命です。命があること、生きていることに感謝をし、自分の命も周りの人の命も大切にできる人になりたいですね。

腰塚勇人さんの「5つの誓い」

- ① 口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
- ② 目は人のよいところを見るために使おう
- ③ 耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
- ④ 手足は人を助けるために使おう
- ⑤ 心は人の痛みがわかるために使おう

◆7月は「ココロねっこ運動強調月間」



内閣府が、毎年7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と定め、青少年の非行・被害防止対策の推進を呼びかけていることにあわせて、長崎県では、7月を「ココロねっこ運動強調月間」と位置づけています。本期間中は、全国強調月間の最重点課題等に基づき、趣旨に対する深い理解と認識のもと、家庭・学校・地域社会・行政が一体となり、青少年の健全育成と環境浄化を目的とした「ココロねっこ運動」を集中的に実施することとなっています。

〈全国強調月間の最重点課題等〉（◎最重点課題、○重点課題）

- ◎ペアレンタルコントロール等によるインターネット利用に係る子供の犯罪被害等の防止
- 有害環境への適切な対応
- 薬物乱用対策の推進
- 不良行為及び初発型非行（犯罪）等の防止
- 再非行（犯罪）の防止
- いじめ・暴力行為等の問題行動への対応

※「ペアレンタルコントロール」とは、子供によるパソコンやスマートフォン、ゲーム機などの情報通信機器の利用を、親が監視して制限する取組のことです。子供が犯罪やトラブルに巻き込まれないよう、この機能を積極的に活用したり、「親子のルールづくり」をしたりすることが大切です。

■「ながさき基準」知っていますか？

これは、「長崎っ子のためのメディア環境協議会」が提案したもので、青少年のネット・電子メディアの遊びや楽しみとしての利用を夜9時までとする事で、ネット・電子メディアの適切な利用と、青少年の心身の成長・発達への悪影響を減少させることを目的としています。このことは、大村市PTA連合会でも、子供を守るための共通ルールとして家庭に呼びかけています。是非、「親子のルール」の中への位置づけをお願いします。



■ 毎月第3日曜日は「家庭の日」です

「家庭の日」とは、家族そろっての団らんの機会を増やすことによって、愛情と信頼に結ばれた温かい家族関係を育てる契機とするための日です。長崎県では、「ココロねっこ運動」の取組の一つとして「家庭の日」を推進しています。

～「家庭の日」の3つのポイント～

①家族みんなで話し合う

家族みんなで楽しく話し合うことで、和やかできまりのある生活を送りましょう。

②家族みんなで楽しみ合う

家族みんなで集まり、明るく楽しく、笑顔あふれる時間をつくりましょう。

③家族みんなで協力し合う

家族で楽しみながら、力を合わせて一つの仕事をやり遂げましょう。